

## シンガポールでの県産品プロモーション

今回は、10月～11月にかけて実施した食品や伝統工芸品のプロモーション活動についてご報告します。

### ■シンガポール高島屋での石川フェア開催

シンガポール随一の繁華街、オーチャードロードの中心にあります「高島屋」の食品売場において、10月21日から11月2日までの約2週間、石川フェアを開催いたしました。

現在、シンガポール高島屋では、県のアンテナショップを設置し、県産品のPRやテストマーケティングを行っているところですが、これまでに現地小売店や飲食店での商品採用につながった例も複数出てきており、こうした動きをさらに加速させるため、今回初めて期間限定のフェアを開催しました。

シンガポール高島屋は今年で開業30周年を迎え、オーチャードロードの中でもトップクラスのブランド力を誇っています。そのため、催事を実施するのは非常にハードルが高く、単県での催事はほとんど実績が無いそうですが、本県については、これまでのアンテナショップの活動が高く評価され、石川フェアの開催が実現しました。

フェアでは、冷凍の海産物や寿司、日本酒や甘酒、金沢カレーといった、本県の多彩な、魅力ある食品を集めて販売いたしました。中でも特に反応が良かったのは日本酒で、とても日本酒に詳しい客が多かったため、石川県が日本でも有数の酒どころであるということや、それぞれの商品の特徴をしっかりと説明することで、100ドル（日本円で約1万1千円）を超える高額商品が非常によく売れました。そのほか、海産物なども、現地の商品と比べると価格は高いですが、実際に試食し、県産品の品質の高さを感じてもらうことで、数多くの販売に繋がりました。

今回のフェアを通じて、県産品のポテンシャルと、それを付加価値として訴求していくことの重要性を改めて感じました。海外での販売は、輸送コストなどの関係でどうしても価格が高くなりますが、それを上回る価値を現地消費者の方に伝えられるよう、引き続きプロモーション活動に取り組んでいきたいと思っております。



石川フェアの様子

## ■日本酒イベント「酒まつり」への出店

シンガポール最大規模の日本酒の祭典「酒まつり」が11月4日～5日の2日間で開催され、石川県もブースを出店しました。

以前もご紹介しましたが、このイベントは年に2回行われ、1回目は4月に開催されました。その時は客として参加していましたが、とても集客力があり、会場の熱気がすごかったことや、若い人が多いカジュアルなイベントであり、富裕層の多い高島屋とは異なる客層へのマーケティングができるという観点から、興味深いイベントであると感じたため、今回の出店に至りました。

イベントには、日本から出店した酒蔵や、現地の輸入業者など、約20社がブースを出店し、前回と同様、大変多くの客で賑わっていました。

石川県のブースでは、手ごろな価格帯の日本酒が良く売れたほか、梅酒の人气が非常に高く、売上の約6割を占めるなど、高島屋とは売れ筋の傾向が異なりました。

先述のとおり、高島屋でも日本酒はよく売れたことから、総じてシンガポールでの日本酒の人气は高く、今後もチャンスのあるマーケットだと感じました。同時に、同じシンガポール人といえども、客層によってアプローチを変えていく必要があるということも分かりましたので、今後のプロモーションに生かしていきたいと思っています。



石川県ブース

## ■山中漆器の東南アジア販路開拓

山中漆器を扱う5社が海外販路開拓を目指すプロジェクトチーム「サジタリウスファイブ・アローズ」の皆様がシンガポールへお越しになり、10月30日～31日の2日間、展示・商談イベントを実施し、当事務所も運営のサポートをしました。

同チームは、5社が連携することにより、低価格の商品から、本格的な高額の商品まで、あらゆる商品を揃えることができ、バイヤーの要望に幅広く対応できることを強みとして、新たな販路の開拓に向けて精力的に活動されています。

シンガポールに関しては、富裕層が多く、品質の高い日本製の食器への関心が高いことから、今後の有望な市場と捉えており、今回のイベントを実施することになりました。

会場には、テーブルウェアを扱う現地商社のバイヤーや、日本食レストランのオーナーなどが訪れ、山中漆器ならではの薄挽きの技術や、金箔を施した華やかな商品に関心を寄せていました。

また、シンガポールでのイベントの翌日にはマレーシアへ渡航し、現地の輸入業者や飲食店との商談を行いました。マレーシアではまだ日本の伝統工芸品が普及しておらず、新しい商材として、各商談先から非常に興味を持って頂きました。

海外展開においては、日本との違いを肌で感じることや、地道に営業活動を繰り返していくことが重要であり、サジタリウスファイブ・アローズの皆様はまさにそれに当たるものだと思います。今後も意欲ある県内企業の皆様の取り組みをしっかりとサポートできるよう、尽力していきます。



イベントでの商談の様子